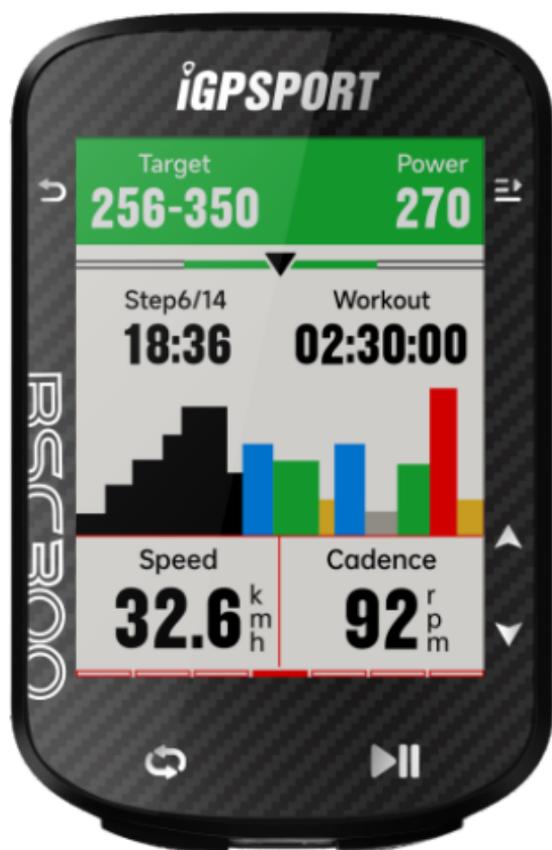


USER QUICK GUIDE

BSC300 BIKE SMART COMPUTER

www.igpsport.com

EN/JP/KR



WUHAN QIWU TECHNOLOGY CO., LTD.

1. 製品概要

1.1 初期設定

➤ を2秒間長押し、起動します。

起動後、⬆️ ボタンを押して項目を選択、⌂ ボタンを押して決定します。⬆️ を押して数値を選択変更し、変更後 ⌂ を押して決定します。

すでに設定した項目を変更する場合は、元のページまで ➤ を押して戻ります。

1.言語選択:

⬆️ ボタンを押して言語を選択してください。

⌂ ボタンを押して保存し、次の設定を表示します。

2.タイムゾーンの選択:

⬆️ を押して、タイムゾーンを選択します。

⌂ を押すと設定が保存され、次の設定項目が表示します。➤ を押すと、前の設定項目が表示します。

注意:タイムゾーンの設定後にGPS測位が完了すると時刻と日付が自動的に調整されます。また、すべての初期設定完了後にホーム画面に移り、デバイスが使用できるようになります。

3.スマートフォンとのペアリング:

iGPSPORTアプリケーションをダウンロードし、アプリケーションでデバイスとペアリングします。⌂ を押して保存し次の設定項目を表示します、➤ を押して前の設定項目を表示します。

4.単位表示選択:

⬆️ を押して、単位を設定します。

⌂ を押して保存し次の設定項目を表示します、➤ を押して前の設定項目を表示します。

デバイスのファームウェア更新は、iGPSPORTアプリケーションでのみ行えます。

最高のパフォーマンスと最新機能をご使用いただくため、デバイスをスマートフォンに接続してください。

詳細な接続方法については、スマートフォンとのペアリングを参照してください。

①



②



③



④



1.2 充電について

このデバイスには充電式リチウムイオン電池が内蔵されています。
DC電源アダプターもしくはコンピューターのUSBポートを使用して充電してください。

- 1.裏側のUSB防水プラグを開けます。
 - 2.USBケーブルを差し込みます。
 - 3.充電完了までお待ちください。
- 充電後、充電ケーブルを抜き、USB防水プラグを閉じます。

注意:

- 1)DC5V標準電源アダプターを使用してください。
バッテリーを損壊する可能性があるため、急速充電アダプターは使用しないでください。
- 2)電池残量が少ない場合、右上に  と表示されます。デバイスを充電してください。
- 3)防水・防塵性能を維持するため、USBプラグを外すときに無理な力がかからないように注意してください。

1.3 ボタン機能

デバイスには6つのボタンがあり、使用内容に応じて機能が異なります。

以下の表をご覧ください、各ボタンの機能を確認してください。



操作ボタン	機能
① 	電源:押すオン/長押しオフ ステータスページに入るショートカットキー/戻る。 地図ページではズームアウト
② 	ラップ/設定に入るショートカットキー
③ 	ライドページに入るショートカットキー/ アクティビティ開始/アクティビティ一時停止
④ 	決定。メニューページのショートカットキー
⑤ 	スクロール 上
⑥ 	スクロール 下

1.4 アイコン説明

				
GPS信号弱	GPS信号中	GPS信号強	GPS信号なし	バッテリー
				
記録開始	記録中	記録停止	Bluetooth切断	Bluetooth接続
				
データアップ ロード	スピードセン サー	ケイデンスセン サー	スピード/ケイ デンスセンサー	心拍センサー
				
パワーメーター	トレーナー	電動変速	Di2	

1.5 スマートフォンとのペアリング

スマートフォンとペアリングすることで、iGPSPORTアプリケーションでの自動データ同期、デバイス設定、アラートリマインダー、センサー接続管理、リアルタイムトラッキング、ファームウェア更新など、様々な機能を使用できます。

注意:

iGPSPORTアプリケーションの指示に従ってペアリングしてください。ペアリングの際スマートフォンをインターネットに接続し、Bluetooth機能をオンにしたことを確認してください。AppStoreまたはGoogle PlayからiGPSPORTアプリケーションをダウンロードしてください。Android端末をお使いの方へ：iGPSPORTアプリでの位置情報サービスへのアクセスを許可してください。

初回ペアリング:

- 1.iGPSPORTアプリケーションで登録アカウントにてログインしてください。
- 2.デバイスをスマートフォンの近くに置き、アプリのホームページで「ユーザーステータス」もしくは「デバイス」>「デバイス管理」>「デバイス追加」を選択し、接続するデバイスを決定します。スマートフォンは自動的に「BSC200」を検索します、選択後「ペアリング」をクリックしてください。
- 3.「Bluetoothペアリングリクエスト」が表示され、「ペアリング」をクリックしてリクエストを許可してください。
- 4.ペアリング完了後、デバイスは「デバイス管理」に表示されます。
- 5.「スマートフォンで設定してください」と表示されます。設定完了後、「保存して同期する」をクリックすると、設定がデバイスに同期されます。一度ペアリングが完了している場合、デバイスはBluetooth経由で自動的にスマートフォンに接続されます。接続に失敗した場合は、スマートフォンのBluetooth、iGPSPORTアプリケーション、もしくはモバイルデバイスを再起動して、再度ペアリングをお試しください。

ペアリング削除:

デバイスを他のスマートフォンとペアリングする場合は、以前のペアリングを先に削除してください。

1. 「設定」> 「接続設定」の順に選択して、ペアリングリストを表示します。
2. 削除するモバイルデバイスを選択し「接続解除」を選択して、を押して決定します。
3. 削除完了後、デバイスにBluetooth切断アイコンが表示されます。

注意:

ペアリングおよびペアリング解除操作を頻繁に行わないでください。

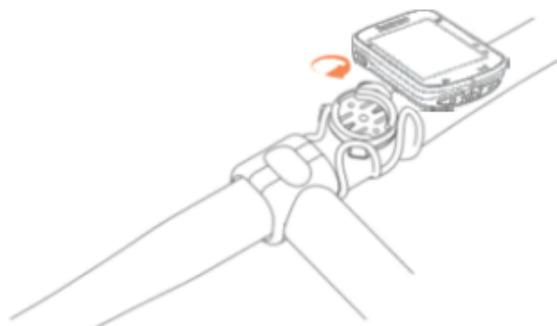
ファームウェアのアップデート:

デバイスのパフォーマンスを維持するために、新しいバージョンのファームウェアに更新してください。ファームウェアの更新によって、新しい機能、機能の拡張、バグ修正などが実行されます。ファームウェアの更新によりデータが失われることはありません。

- 更新する前に、データの紛失を防ぐために、アクティビティデータがiGPS SPORTアカウントでクラウドに同期されていることを確認してください。
- iGPS SPORT アプリで「デバイス」> 「ファームウェアアップデート」の順に選択して、利用可能な最新バージョンを確認、更新します。
- 接続状況により、ファームウェアの更新には最大20分かかる場合があります。更新完了までお待ちください。

標準バイクマウントの取り付け:

1. ゴム製パッドをハンドルの上にセットします。マウントからはみ出さないようにゴム製パッドをピッタリ合わせてください。
 2. 安全運転の妨げとならない適切な位置でマウントを取り付けてください。
 3. 固定用 ゴムリングバンド2本使用して、クロスするようにマウントの爪にバンドをかけ、自転車ハンドル/ステムにしっかり固定します。
 4. マウントの凹部に、デバイスの裏側にある凸部を合わせます。
- デバイスを軽く押しながら、ロックされるまで90度回し、マウントにしっかりと固定します。



注意:

別売りアウトフロントバイクマウントiGPS SPORT M80を使用して取り付けができます。デバイス裏側の固定ロックを壊さないように、付属の標準バイクマウントまたはアウトフロントバイクマウントM80を使用してください。

2. ライド

2.1 ライド前

ライドデータを取得するために、ライド前にデバイスがGPS信号を受信している必要があります。屋外でGPS信号を受信してください。高い建物や樹木の近くでのGPS信号の受信は避けてください。GPS信号を検索している検索中、デバイスを静止させ、触れないでください。

センサーがすでにデバイスにペアリングされている場合、センサーを起動するとデバイスはセンサーを自動的に検索して接続します。

ライド中にセンサーを使用して、心拍数、ケイデンス、パワー、その他のデータを自動的に測定可能となります。

位置測定可能な衛星が最小の場合、GPS信号アイコンが  と表示され、この時点でライドを開始できます。

より正確なデータを取得するために、GPS信号アイコンが  または  と表示されるまでお待ちください。

精度を十分に確保できる状態になるとGPS信号アイコンは  と表示されます。

GPS受信後、 を押してライドデータページに入ります。

再び  を押して、アクティビティ記録スタートします。

 を押してラップ記録を開始します、前ラップのデータが10秒間ほど表示されます。

いずれのボタンを押すと表示を閉じることができます。

ライド記録中  を押してアクティビティ記録一時停止します。

 を押してメニュー表示し、「保存」を選択して、もう一度  を押してデータ保存します。

保存完了後、ライドデータの概要を表示します。

 を押して、ライドデータの概要を選択して表示します。

2.2 ライド中

データページ:

ライド中は、 を押してページを切り替えることができます。

表示可能なライドデータページとデータ表示項目は、ライドモードによって異なりますのでご注意ください。デバイスとiGPSPOORTアプリケーションでは、さまざまなライドモードに合わせてページ設定を行うことができます。

ライドモードでデータ項目をカスタマイズ設定可能です。

ライド中に表示するデータを選択できます。

ステータスページ:

 ボタンでステータスページを表示します。

ステータスページには、バッテリー残量、日の出・日の入り時刻、高度などの情報、センサーや明るさ、モードなどの状態も確認することができます。

ショートカットメニュー:

ライド中に押すと  メニュー表示します。

 を押すと設定、ナビゲーション、ワークアウトなどの項目を確認することができます。

ラップ:

 を押すと手動でラップ計算できます。

iGPSPOORTアプリケーションでオートラップ機能が設定できます。

距離、位置、または時間によってラップを設定できます。

距離で記録する場合は、各ラップの距離を設定する必要があります。

設定した距離を走行した後、自動的に1ラップとしてカウントされます。

位置で記録する場合は、記録の開始点をマークし、再度到達すると自動的に1ラップとしてカウントします。時間で記録する場合は、設定した時間を走行後に、再びその時間に達すると、自動的に1ラップとしてカウントされます。

一時停止/終了:

1. ▶|| を押し、記録を一時停止します。
2. ▶|| もう一度押すと再開します。
3. ≡ を押すと記録を終了します。「保存」を選択して、アクティビティを終了します。アクティビティを保存すると、アクティビティの詳細がすぐに表示されます。

2.3 ライド終了

アクティビティ概要:

アクティビティ終了後、デバイスでアクティビティの詳細がすぐに表示されます。

より詳細なデータと概略分析は、iGPSPOORTアプリケーションまたはiGPSPOORT公式ウェブサイトで見ることができます。

アクティビティの概要の情報は、ライド中に記録されたデータによります。

ホームページで、▲ を押して「履歴」を表示します。

≡ を押して最近のアクティビティと概要を表示します。

デバイスに保存されているアクティビティ履歴の概要を表示できます。

▲ を押して表示するアクティビティを選択し、≡ を押して概要を開きます。

iGPSPOORTアプリケーションでのアクティビティデータ表示:

ライド終了後、スマートフォンがBluetooth接続の範囲内にある場合、デバイスは自動的にiGPSPOORTアプリケーションに接続、同期されます。(自動同期機能をアプリで有効にしている場合)

アプリケーションでは、各アクティビティの詳細を表示し、iGPSPOORTアプリケーションで友人とアクティビティを共有することもできます。

iGPSPOORT公式ウェブサイトではアクティビティの詳細を分析でき、パフォーマンスをより詳細にみることができます。毎月のトレーニング目標に向けた進捗状況を追跡し、ライドを他のライダーと共有できます。

詳細については、iGPSPOORTアプリケーションをご覧ください。

3. ステータスページ

ライドページ/ホーム画面から ☰ を押すと、GPS、バッテリー残量、日の出/日の入り時刻、現在の高度などをステータスページで表示されます。

バックライト輝度:

バックライトの明るさを表示します。≡ を押すと、バックライトの明るさを設定することができます。

センサー:

現在接続されているセンサーが点灯します。センサーのステータス表示バーに移動し、≡ ボタンを押すと、センサーオプションが表示されます。

メッセージ:

デバイスでペアリングされたスマートフォンからの着信とメッセージの通知を表示します。iGPSPOORTアプリケーションでメッセージのオプションを設定できます。



通話やメッセージおよび他のアプリケーションの通知はスマートフォンと同期され、デバイスにリアルタイムで表示されます。

通知を受信すると、デバイスの画面の下側に提示バーで通知します。

着信がある場合、デバイスに発信者を表示します。

コンピューターを使用して、着信に回答または拒否できます。

スマートフォンの通知はiOSとAndroidに適用されます。

通知機能をオンにする場合、iGPSPORTアプリケーションをスマートフォンにインストールしてデバイスに接続する必要があります。

詳細については、スマートフォンのペアリングをご覧ください。

注意:スマートフォン通知をオンにすると、Bluetooth接続を常にオンにする必要があるため、デバイスとスマートフォンのバッテリー消費が早くなります。

4. iGPSPORT アプリケーション

iGPSPORTアプリケーションでは、デバイスの管理、アクティビティデータの確認ができます。またトレーニングの計画、ルートのナビゲート、他のライダーとのコミュニケーションを行うことができます。

ユーザープロフィール:

ユーザープロフィールでは特に体重、身長、生年月日、性別を設定することが重要です。これらの設定項目は、心拍数ゾーンやカロリー消費などの測定精度に影響を与える可能性があります。ユーザープロフィールでは、体重、身長、生年月日、性別、毎月のトレーニング目標、最大心拍数、安静時心拍数、FTPなどの情報を設定できます。最大心拍数がかかっている場合は設定してください。最大心拍数を初めて設定する場合は年齢で予測される最大心拍数(220-年齢)がデフォルト設定として表示されます。

トレーニングデータ:

iGPSPORT アプリケーションでは、過去および計画したアクティビティデータに簡単にアクセスし、新しいトレーニングターゲットを設定、アクティビティの概要をすぐに見ることができ、詳細なデータ、チャートレコード、およびパフォーマンスのさまざまな詳細データをリアルタイムで分析できます。また、アクティビティ記録とアクティビティ中のデータの統計分析を表示したり、さまざまな期間のアクティビティデータの統計を作成したりできます。

デバイス設定:

データページの追加、編集、使用、自動オプションやアラートの設定など、iGPSPORTアプリケーションでデバイスのさまざまな機能を設定できます。詳細については、iGPSPORTアプリケーションのアクティビティコンテンツを参照してください。

アクティビティ共有:

iGPSPORT アプリケーションの画像共有機能を使用すると、FacebookやInstagramなどの人気ソーシャルメディアで画像やトレーニングデータを共有できます。

既存の写真を共有することも、新しい写真を撮ってトレーニングデータでカスタマイズすることもできます。トレーニング中にGPSで記録していた場合は、トレーニングルートのスナップショットを共有することもできます。

5. 標準付属品

- BSC300×1

- クイックマニュアル×1

- 標準マウントベース×1

6. お問い合わせ

🌐 www.igpsport.com

🏢 Wuhan Qiwu Technology Co., Ltd.

📍 3/F Creative Workshop, No.04 District D Creative World, No.16 West Yezhihu Road,
Hongshan District, Wuhan, Hubei, China.

☎ (86)027-87835568

✉ service@igpsport.com

免責:

本取扱説明書は、お客様の参考のために作成されたものです。本取扱説明書と機器との間に相違がある場合は、機器の表示・機能に従ってください。

当社は、製品の変更や改良を行う権利を有しておりこのような変更や改良について、いかなる個人や組織にも通知する義務を負うことなく、このマニュアルの内容を変更することができます。すべての著作権はWuhan Qiwu Technology Co., Ltd.に帰属します。

ユーザーマニュアル

詳細のマニュアルは
公式サイトまでログインしてご覧ください。

ウェブサイトとQRコード: <https://www.igpsport.com/user-manual>



WARNING

This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the condition that this device does not cause harmful interference (1) this device may not cause harmful

interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Any changes or modifications not expressly approved by the party responsible for Compliance could void the user's authority to operate the equipment.

NOTE: This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.

- Increase the separation between the equipment and receiver.

- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.

- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

To maintain compliance with FCC's RF Exposure guidelines, This equipment should be installed and operated with minimum distance between 20cm the radiator your body:

Use only the supplied antenna.

FCC ID:2AU4M-BSC300

SPECIFICATIONS:

Operating Temperature: -10°-50°C

To check the regulations and specifications on the electronic label, such as identification mark, software version, certification information, and other marks that comply with FCC regulations and comply with various regions, you can view it in Settings> About.